



◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

◎ 『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内（札幌商工会議所）

◎ 助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会）

◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎大通BISSEで「わが村は美しく－北海道」運動パネル展を開催します！！

～ 地域特産物など、わが村団体による対面販売も同時開催 ～

「わが村は美しく－北海道」運動のパネル展を3月4日（月）～7日（木）まで大通BISSEにおいて開催します。期間中、1階ロビーで「わが村は美しく－北海道」運動第11回コンクールの受賞団体を紹介するパネルの展示や参加団体のパンフレット配布を行うほか、地下2階イベントスペースではコンクール参加団体等6市町村の方々が地域特産品など取扱商品の対面販売を行います。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

※パネル展は、引き続き3月8日（金）～15日（金）まで札幌第1合同庁舎1階ロビーにて開催を予定しています。

【開催期間】令和6年3月4日（月）～3月7日（木）

「わが村は美しく－北海道」運動  
パネル展

北海道の農林水産業がより豊かに、農山漁村がより美しくなることを目指す「わが村は美しく－北海道」運動第11回コンクールで受賞した団体を紹介します。

日時：2024.3.4⑧～7⑦ 9:00～17:00  
(4日は10:30から/7日は15:00まで)

場所：大通BISSE 1階ロビー  
(札幌市中央区大通西3丁目7番地)

【同時開催】

「わが村は美しく－北海道」運動参加団体による地域特産品販売  
場所：大通BISSE 地下2階イベントスペース

3.4⑧～3.5⑨

【赤井川村】赤井川観光協会  
【日高町】チーズ工房1103

3.6⑩～7⑦

【浦臼町】浦臼町農産加工研究会  
浦臼町観光協会

【帯広市】合同会社ノーサム  
【広尾町】ピロロツーリズム推進協議会  
/広尾町観光協会（3.6⑩のみ）

【置戸町】一般社団法人おけと森林文化振興協会

主催 国土交通省北海道振興局  
共催 NPO法人わが村は美しく－北海道ネットワーク  
協力 株式会社北洋銀行

【事務局】  
北海道振興局 北海道農林水産部振興課  
〒060-0801 札幌市中央区南一条西5丁目1-1  
TEL (TEL) 011-700-2311



協賛印刷：（一社）北海道印刷製版技術協会主催  
『わが村は美しく－北海道』北海道振興局  
印刷協力：上田印刷

- ・パネル展 9:00～17:00 (4日は10:30から/7日は15:00まで)
- ・物販 10:00～20:00 (店舗により開始・終了時間が異なる場合がございます)

【開催会場】大通 BISSE 1階ロビー (パネル展)、地下2階イベントスペース (物販)

(札幌市中央区大通西3丁目7番地)

【物販予定団体及び出店月日】

3/4(月)～3/5(火) ・赤井川観光協会 (赤井川村)

〃 ・チーズ工房 1103 (日高町)

3/6(水) ・ピロロツーリズム推進協議会/広尾町観光協会 (広尾町)

3/6(水)～3/7(木) ・浦臼町農産加工研究会/浦臼町観光協会 (浦臼町)

〃 ・合同会社ノーサム (帯広市)

〃 ・一般社団法人おけと森林文化振興協会 (オケクラフト) (置戸町)

【開催協力等】(共催) NPO 法人わが村は美しく - 北海道ネットワーク

(協力) 株式会社北洋銀行

## ◎「わが村は美しく - 北海道」運動 パネルコーナー設置にてPR!!

コンクールのご後援団体の方々と連携し、その方々が開催する以下のイベントにおいて、会場に「わが村関連パネルコーナー」を設置させていただき、わが村運動や参加団体の紹介などでPRを行いました。

### ～ 令和5年度「とんぼの未来・北の里づくり」事例発表会 ～

全道から集まった市町村、土地連、農協等の関係者の皆様に、わが村運動の情報や第11回コンクール受賞団体の活動概要をご覧いただきました。

日時：令和6年2月15日(木)

会場：ロイトン札幌

主催：北海道日本型直接支払推進協議会



## ～ 令和5年度 北の国・森林づくり技術交流発表会 ～

全道の森林・林業・木材産業に関わる方々に、森林などをテーマに活動するわが村団体の情報などをご覧いただきました。

日時：令和6年2月14日(水)～15日(木)

会場：北海道大学学術交流会館

主催：林野庁北海道森林管理局



## ◎ JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」3月号の掲載情報

JR北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。3月号では第10回コンクールで奨励賞を受賞した「**特定非営利活動法人 西興部村猟区管理協会**」（西興部村）について紹介されています。

JRにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「**特定非営利活動法人 西興部村猟区管理協会**」については、わが村HPでもご紹介しております↓

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sin/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000g47r.pdf](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000g47r.pdf)

## ◎ 広報誌「開発こうほう」3月号の掲載情報

(一財)北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。3月号では第6回コンクールで奨励賞を受賞した「**株式会社なな美**」（せたな町）について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は(一財)北海道開発協会のHPよりご覧いただけますので、「わが村は美しくー北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>



「株式会社なな美」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/06/dantai1/6112.html>

## 【わが村コラム】

今回紹介するのは、『上田ファーム株式会社』（苫前町）（第10回コンクール奨励賞受賞）の“かぼちゃ団子Quick”です。

“かぼちゃ団子”は、北海道で生まれ育った方は一度は聞いたことがあり、お口にされたことのある方も少なくない？と思いますが、本州方面ではほとんどお目にかからない食品みたいです。そこに目をつけたのが、上田ファーム株式会社 代表取締役の上田卓司さんです。



父親から農業を学び、地元苫前町の特産物を使った加工品を自ら作りたい（＝農業の六次産業化に挑戦したい）との思いから、自分で生産した美味しいかぼちゃを使用し、母のレシピをもとに試行錯誤を繰り返して“かぼちゃ団子”を完成させたそうです。

かぼちゃ団子は現在、プレーン、チーズin、あんこの3種類がありますが、そのうち“かぼちゃ団子プレーン”が、「北のハイグレード食品2020」の認定を受けました。今ではそれ以外に「かぼちゃプリン」や「ゆめぴりか玄米茶」なども製造しており、着々と夢を形にしているところです。

前置きが長くなりましたが、ここから今回紹介の

“かぼちゃ団子Quick”についてです。この商品は“かぼちゃ団子プレーン”を改良し、もっと手頃に





手間暇かけずに簡単に食べられるようにしたものです。フライパンで炒めることもなく、お味噌汁に入れることもなく、「お皿にのせて、ラップをかけて、レンジでチンで召し上がれ。」となっています。

これから故郷を離れ一人暮らしを始める方、独身でかぼちゃ好きな方、単身生活で簡単に栄養のあるかぼちゃを食べたい方、おすすめします。

もう一つ、新商品の予告です。上田さんがもう1品紹介してくれました。苦前のかぼちゃと小麦「春よ恋」を使用したオリジナルの干しうどん、その名も“甚左（じんさ）”。名前の由来は、原野を切り開き上田ファームの礎を築いた初代のお名前だそうです。なんか心



に響きますね。

「とままえ温泉ふわっと」 & 「道の駅・風W. とままえ」の売店（直売所）”よってけ屋”では、上田ファームの商品を取り扱っておりますので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

## 【わが村団体活動情報】

◎のびしろしかない道南のまち「観るべ！ 食うべ！ おとべマーケット」、札幌で開催！

（乙部町） <わが村団体名：おとべ創生株式会社>

あなたの知らない乙部町を観て！ 食って！ 知って欲しい！ をテーマに、札幌市において乙部町の観光PRと物産品販売を行います。

おとべ創生株式会社は人気のしおとんこつラーメンや、乙部町の希少な大豆「大莢白乙女（お

おさやしろおとめ)」と「黒千石大豆」を使った様々な商品等をご用意しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

【開催日時】 令和6年3月18日（月）  
～3月19日（火）

11:00～18:30

【会場】 ホテルポールスター札幌  
1F 屋外特設会場

（札幌市中央区北4条西6丁目）

【お問合せ】 TEL：0139-62-2871

（乙部町産業課商工労働観光係）

（平日8:30～17:15）

【関係HP】 <https://www.otobesousei.com/>

のびしろしかない道南のまち  
**観るべ！食うべ！**  
**おとペマーケット**

3/18(月) 11:00～18:30  
19(火) 11:00～18:30

あなたの知らない乙部町を調べて！買って！知って欲しい！をテーマに、あなたの「観たい」「食いたい」を調査します。乙部町の希少な大豆「大葉白豆」と「黒千石大豆」を使ったプチサイズの「乙部大福」は、定番のあんこのほか、チョコとカスタードも大豆とぴったり。珍しい大豆のあんバター「マダムのすぶれっど」など、他にはない商品を多数ご用意！ラーメンやクラフトビールなど青森産メニューも・・・おとペマーケットで乙部町をあなたの知っているまちにしてください！

**販物品目**

あんバター (マダムのすぶれっど) クラフトビール (TOBBEAN) おとペラーメン  
乙部大福 黒千石アイスcol マダムのすぶれ 豆ごはんの巻 乙部のきな粉 など

乙部町の「おすすめスポット」  
乙部町は道南半島西部の日本海に面した人口約3,200人の小さな町です。GLAYのTERUとTAKUROが来たことでも話題となった東洋のセブンスターズ「滝瀬海岸シラフラ」や東洋のグランドキャニオン「龍の峯」、北海道天然記念物や北海道自然百選にも選定されている「龍（しび）の峯」など魅力的な海岸線が広がっています。また、東洋の秋も紅葉巨福に道内で唯一選ばれた元和台遊園公園「龍のプール」があり、安心安全に海水浴を楽しめます。  
問合せ先：乙部町役場産業課商工労働観光係  
TEL：0139-62-2871  
Mail：kanko@town.otobe.lg.jp

【会場】  
ホテルポールスター札幌  
1F 屋外特設会場  
（札幌市中央区北4条西6丁目）

主催：乙部町 協賛：おとペ創生株式会社/北海道ホールスターサービス株式会社  
お問い合わせ TEL 0139-62-2871 乙部町役場産業課商工労働観光係 受付時間 平日：8:30～17:15

◎「からだにやさしい」“大妻高校生と地元の食材を使って親子で料理教室”を開催しました！！

（七飯町） <わが村団体名：ななえの食を考える会>

『ななえの食を考える会』は、2月10日（土）に大妻高校食物健康科の北出先生を講師に招き、親子を対象とした料理教室を開催しました。当日は食物健康科3年生4人が各テーブルにひとりずつ付き、アドバイスをもらいながら子どもたちは真剣な表情で包丁やフライパン等を使った調理を行いました。

「普段は忙しくて顆粒だしで済ませることも多いでしょうから、昆布とかつお節で取っただしと顆粒だしを飲み比べてみましょう」と、尾札部町





の御献上昆布を煮出し、かつお節を加えて取った天然だしと、顆粒だしを水で溶いた物が配られたほか、木古内町のみそぎの塩と一般的な塩の味比べもしました。参加者は、風味豊かな「天然だし」の味わいとともに、ミネラル豊富でまろやかな「みそぎの塩」を味わい、それぞれの違いを十分感じていたようでした。

北出先生は「料理をはじめたのは26歳で、味が分かるか不安だったがちゃんと分かった。小さい頃に色々食べていたおかげ。」というお話をしてくれました。子どもの頃に食べるものは大事ですね。先生が一通り調理のお手本を示してくれた後、「王様しいたけの肉詰め」を作る班、「ちぢみほうれん草のごま和え」と「じゃがいものカリカリバターソテー」を作る班に分かれて調理を行いました。だし汁には地元の豆腐とネギ、ななえの食を考える会が仕込んだ味噌を加えお味噌汁に、だしを取ったあとのかつお節はおかかのおにぎりの具になりました。各自がプレートに盛り付けるとボリュームたっぷりのランチが出来上がり、それぞれの親子が「おかかおいしいね」「ほうれん草があまい」といった会話をしながらおいしくいただき、なごやかに料理教室を終了しました。



『ななえの食を考える会』では、食に関する様々なイベントを行っておりますので興味のある方はお問い合わせください。【お問合せ】090-9754-3612（ななえの食を考える会 田中）

---

【活動支援メニュー】

---



## ○令和6年度 わが村運動活動助成の実施（NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク）

NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワークでは、北海道開発局と連携して「わが村は美しく－北海道」運動を推進しており、わが村運動参加団体の活動支援を行っています。

その活動支援の一つとして助成事業を実施しており、令和6年度申請受付を開始しました。

助成事業の詳細については、当法人のHPやSNSによりご確認ください。

「わが村は美しく－北海道」運動は頑張る皆様に応援しています。

### 【申請受付期間】

令和6年1月～3月31日（日）

【助成額】1団体当たり1件、10万円を限度として、選考により予算の範囲内で助成

【HP】 <http://wagamura-net.jp/>

【SNS (Facebook)】 <https://www.facebook.com/net.wagamura>

NPO法人わが村は美しく－北海道ネットワーク 事務局

### 令和6年度わが村運動活動助成の実施についてのご案内

当NPO法人は、これまでも微力ながら運動参加団体の活動を支援してきましたが、今般、より一層幅広く地方の活動を支援するため、「わが村運動活動助成」に取り組むこととしてます。詳細は当法人のホームページ上に掲載しておりますが、令和6年度事業実施の助成募集期間を令和6年1月から3月31日とさせていただきます。

これまで構想はあったが予算上から思うように取り組めなかった事など、今後の活動の中で本助成事業の対象となる活動がございましたら、これを契機にご検討いただければ幸いです。

申請にあたっては、申請書(様式1-1)及び(様式1-2)を上記の期間内に当NPO法人事務局まで郵送、FAX、メールにて送付いただければ受付可です。

なお、本助成事業は当NPO法人の特別会員を対象としておりますので、申請される場合は、申請書(様式1-2)の「特別会員入会の有無」欄に記入いただきますようお願いいたします。是非この機会に特別会員への入会(無料)をお願いします。

(注)

① 「わが村運動申請」の詳細は当法人ホームページの【わが村活動支援】>【活動助成事業】によりダウンロードできます。(右のQRコードからも取得できます。)



② 申請書(様式1-1)及び(様式1-2)は当法人ホームページの【わが村活動支援】>【申請書様式】等によりダウンロードできます。



(右のQRコードからも取得できます。)

申請書提出先：NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク 事務局

〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目2番地5 NDビル 9階

FAX 011-758-7611

E-Mail [wagamuranet@minos.ocn.ne.jp](mailto:wagamuranet@minos.ocn.ne.jp)

又は E-Mail② [y\\_kudoh@kishimotogumi.com](mailto:y_kudoh@kishimotogumi.com)

担当者：工藤 郁二、山田 久幸

## ○令和6年度 地域活性化活動助成募集（一般財団法人 北海道開発協会）

一般財団法人 北海道開発協会では、「地方版総合戦略」と新しい北海道総合開発計画の推進に寄与する地域自らの発想による地域づくりを支援するため、非営利の市民団体が実施する地域づくりの企画、推進または実施の活動に対して助成を行っています。

助成の詳細については、当法人HPに掲載されていますのでご確認ください。

【申請締切】令和6年4月19日（金）（同日消印有効）

【助成額】1団体当たり1件、70万円を限度として選考により助成

【H P】 <https://www.hkk.or.jp/kenkyusho/chiiki.html>

### ○農山漁村の案内に役立つ〔便利帳〕（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

### ○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

### ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々を応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第2四半期（7月～9月））

令和6年4月1日 ～ 令和6年5月20日

【お問合せ】 北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

### ○『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内（札幌商工会議所）

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

北海道つながるモール～SOS掲示板～は、こちらからご覧ください↓

<https://sos.sapporo-cci.or.jp/sos-1.html>

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】 札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】 札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【H P】 <https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

### ○助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会HP）

公益法人、民間企業などの助成事業等が掲載されていますので、ご参考まで↓

【U R L】 <http://www.fureaizaidan.or.jp/SubsidyList.php>

### ○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【U R L】 [https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support\\_system/](https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/)

---

## < 編集後記 >

---

先日、札幌に去年オープンした水族館に行ってきました。

入口付近で展示されていたのはなんと“アオノリ”。確かに海藻は海の生き物か……と水族館でお目にかかるとは思わなかった“アオノリ”がグルグル回っている水槽を不思議な気持ちで眺めていました。

街の中の水族館ということもあってか、小さな魚の展示が中心。ペンギンやアクアリウムを眺めながらリラックスして過ごすというのが楽しみ方のようです。

私は水族館といえば子どもの時に見たラッコのイメージが強かったのですが、現在は国内に2施設・3頭しかいないのだとか。数年前に立ち寄った水族館でラッコやパンダイルカを見られたのは今思えば貴重な機会だったようです。

さて、30年後の水族館はどうなっているのでしょうか。普段、食卓や店頭に並んでいる「海の幸」が水族館でしか見られないような未来が来ないことを願いたいものです。

\*\*\*\*\*

### 発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sin/ud49g700000emhm.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html)

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら [hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp](mailto:hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp)

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。

\*\*\*\*\*